

## 第55回 大磯町下水道運営審議会議事録

日 時 平成27年1月22日（木）午後1時30分～午後3時30分

場 所 大磯町役場 本庁舎 4階 第1会議室

出席者 委員）梶田委員（会長）、土方委員（副会長）、菊田委員、曾根田委員、中越委員、安藤委員、坪井委員、加藤委員  
以上8名  
事務局）二挺木都市建設部長、平田下水道課長、服部副課長兼係長、藤野主事補

### ○ 開会

事務局

ただ今より「第55回大磯町下水道運営審議会」を開催いたします。

本日は、笠原委員、川口委員より欠席の連絡が入っております。

二挺木都市建設部長よりあいさつ

梶田会長よりあいさつ

事務局

本日の出席委員は、8名であり、大磯町下水道審議会規則第6条第2項の規定により会議開催の定数に達しております。よって会議は成立しております。

本日の審議会の議事として、(1)「大磯町公共下水道使用料の改正について」、(2)「その他」でございます。よろしくお願いいたします。

また、今回の会議につきましては、議事録を作成するため録音をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、大磯町下水道運営審議会規則第6条第1項の規定により、会長が議長になることになっておりますので梶田会長、議長の方よろしくお願いいたします。また、本日の審議会の公開につきましては、当日の委員に諮ることになっておりますので、これにつきましては、議長よりお願いいたします。

議長

それでは、まず、事務局より説明がありましたように、会議の公開については、委員の皆様のご意見を聞くということですので、これからお諮りしたいと思います。

本日の議事は、前回に引き続き、「大磯町公共下水道使用料の改正について」となっております。

個人情報に係るものではないため、会議を非公開とすべき事項ではないものと考えられますが、委員の皆様どうでしょうか。

委員了承

議長

会議傍聴の確認及び承認（傍聴者1名）

傍聴人（1名）

議事に入るにあたり資料の確認を事務局よりお願いします。

事務局

資料について確認

議長

最初に、第54回下水道運営審議会の議事の確認をお願いします。

事務局

議事録の要点説明

委員了承

議長

前回配布の資料2「下水道使用料改正に係る料金設定について」の説明願います。

事務局

資料2について説明

議長

ただ今の事務局からの説明について、ご質問、ご意見があればお願いします。

議長

ないようですので、引き続き参考資料の説明をお願いします。

事務局

参考資料について説明

議長

ただ今の事務局からの説明について、あるいは、全体を通して、ご質問、ご意見があればお願いします。

委員

最後の「経営改善の取り組み」について、いろいろな計画が厳しい状況なので、もちろん削減できるところは削減するというのは重要なことだと思います。しかし、大磯町は他市町と比べて、普及率がまだまだ低いいため、現場の工事や計画作成などに相当人手

が必要かと思われま。す。「今はそういった段階なのかな」と思。います。下水道整備が完成に近いような市町村の職員数と比較しても、相当厳しい状況にあるのかと思。います。要するに、大磯町下水道課の職員数が5人というのは下水道事業を着実に推進していくための必要十分な人数なのかとは思。いますが、減らせば良いというものでもないと思。います。と申しますのは、住民の多様なニーズに応えるには、懇切丁寧な対応が求められると考えられるからで。す。よ。って、必要かつ十分な職員数の確保というのは今後も留意していただ。きたいと思。います。

#### 事務局

「5人というのはやや少ないのでは」と感じておりますが、少ない分、工事の設計や現場監理などは、神奈川県都市整備技術センターに委託し対応しております。

#### 委員

議論の全体を通して、年に3%を3年というのは妥当なのかなとは思。います。そうな。ってくると、この金額がいかにかに妥当であるかを納得していただくのが重要かと思。います。公共料金の値上げというよ。ほどしっかりと理由付けをしなければなら。ないと思。います。事業運営見直しの努力や財政健全化の面をもう少し強調したほう。が納得しやすいと思。います。職員数の削減は一見すると、ぐ。っと人数が下がって経費削減にな。っているよ。うな印象もありますが、数年前まで8人体制で行ってきたものが5人にまで減。ってしま。って、これで先々業務が回っていくのか心配して。おります。人員削減が前面に押し出。されて、果たして良いのかなという気が。します。整備費用の抑制についてで。すが、長いスパンで見ると下が。っているよ。うですが、直近のデータを見ると凸凹しているの。で、見方を変えて費用を表せないかなと思。います。さらに申。しますと、整備の話になりますが、設備の処理経費あるいは維持費用などを数字的なもので表。せると良いと思。います。なにかひとつ設備を購入するとしても相当細かい見積りの内。訳をと。って、金額を調整しながら使。っていくというの。が一般的にな。っています。先ほど、全体の資料を通してお話を頂。戴して、公共下水道の維持管理費用という。ことで、汚水管渠あるいは汚水ポンプ場の話があり。ましたが、もう少し細かい数字が出てくると、料金を支。払う側としては、納得し。やすいと思。います。

#### 委員

資料等が、もう少し分かりやすいと良いかなと思。います。

#### 委員

料金改定は致し方ないかと思。います。先ほどあり。ましたと。おり、料金を支。払う側から考えると、この資料をそのままお。渡しして説明する。というわけにも。い。かないと思。います。そのへんをも。っとわかりやす。くできれば大。丈夫なの。かなと思。います。

#### 議長

そうですね。

#### 委 員

わからないながらも勉強になりました。私は使用者という立場で出席させていただいております。はっきり言いまして、使用者のなかには生活困窮者もいらっしゃるので、使用者の立場から言うと、やはり原則は現状維持、料金の値上げをしないでいただきたいです。しかしながら、どうしても値上げしなければならないというような状況になったときには、やはり市民の皆様が納得していただけるような、値上げをしなければ駄目なんだというぎりぎりの状況を、お示ししていただきたいというのを切にお願いしたいと思います。

#### 議 長

そうですね。一般の方への周知をいかにして行うかということですね。ただ、今日すべてを決めるというわけではないと思います。今年度の審議はここまでで、次年度へ引き継ぐ形になろうかと考えています。

#### 事務局

今までの審議の内容につきましてはとりまとめまして、皆様にお送りさせていただきたいと考えております。次年度以降もよろしく願いいたします。それでは、これもちまして、第55回下水道運営審議会を終了させていただきます。どうも1年間ありがとうございました。

3時30分終了